鶴川駅街づくりから

いいこと ふくらむ まちだ

平成26年10月18日（土）

第20回

鶴川駅南口街づくり検討会

～議題～

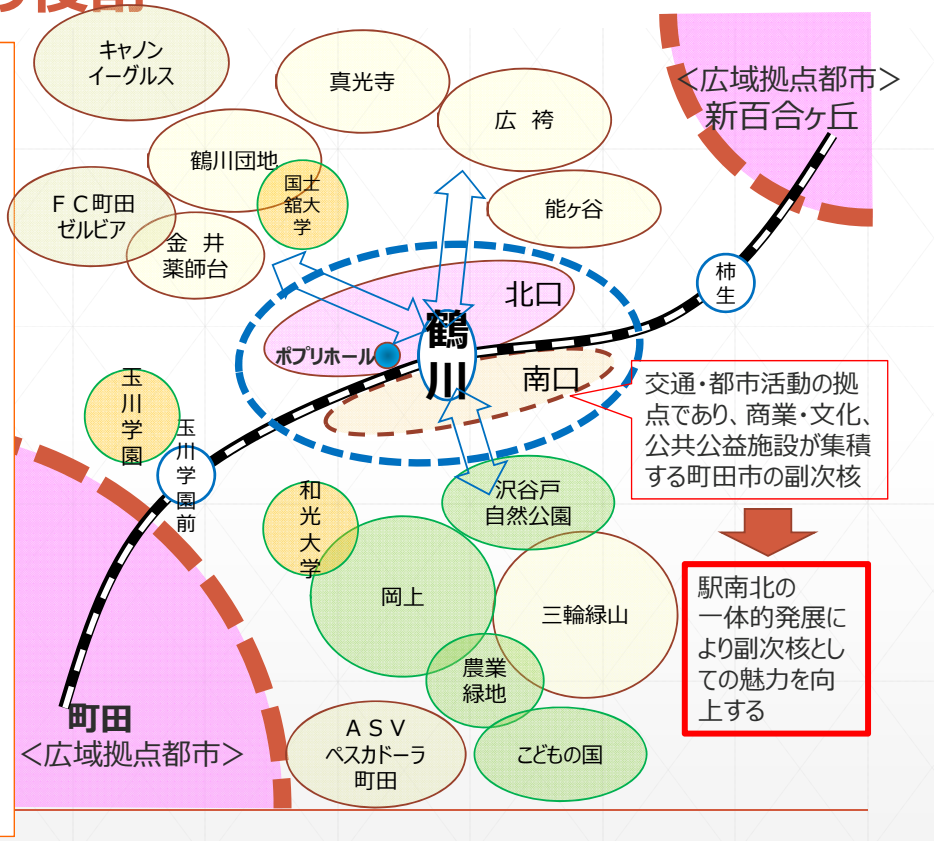
1．土地建物利用イメージの整理
2．道路検討プラン（案）の取りまとめ
3．次回の検討会について他

つるちゃん
鶴川商店会マスコットキャラクター

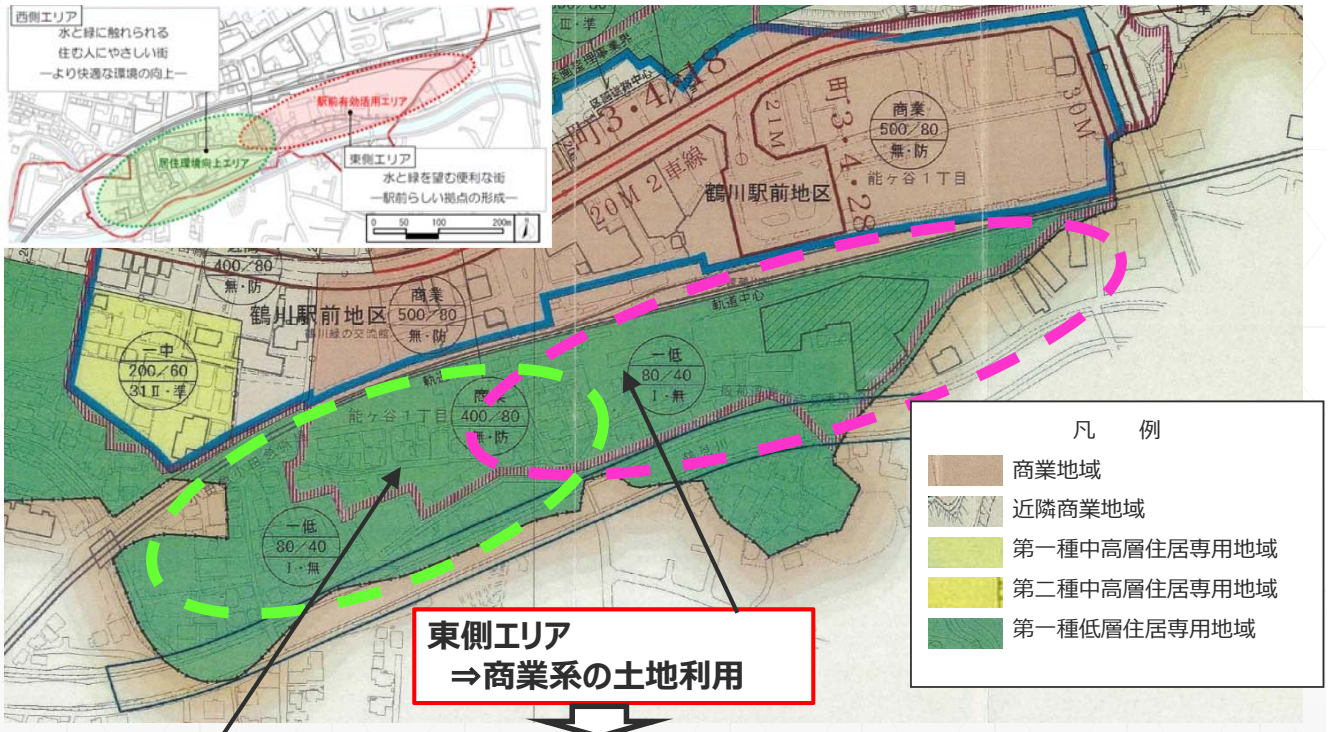
1．土地建物利用イメージの整理

◇鶴川駅周辺の役割

- 鶴川地域を中心に見た場合、隣接する広域の拠点都市は「町田」次いで「新百合ヶ丘」の駅周辺地区です
- 日常生活などでは、通勤・通学や外出の玄関口は鶴川駅であり、日用品の購買や飲食、各種の生活サービスを享受できる施設の充実が望まれます
- 文化・スポーツ活動では、振興施設の立地が望まれます



◇土地利用の考え方



東側エリア
⇒商業系の土地利用

西側エリア
⇒中低層住宅系の土地利用

用途地域の見直し
・鶴川駅南口地区の土地利用の位置づけに合わせて、用途地域の見直し検討を行っていきます

◇土地利用を支える道路の幅員

土地利用を支えていくため、道路の幅員も変化します
宅地開発等の事例（基本）

西側エリア
- ・住宅地開発
- ・住宅以外開発
  面積1,000㎡未満

→ **接続道路：6m～**

今回検討の主要生活道路２⇒

西側エリア
東側エリア
- ・住宅以外開発
  面積1,000㎡以上

→ **接続道路：9m～**

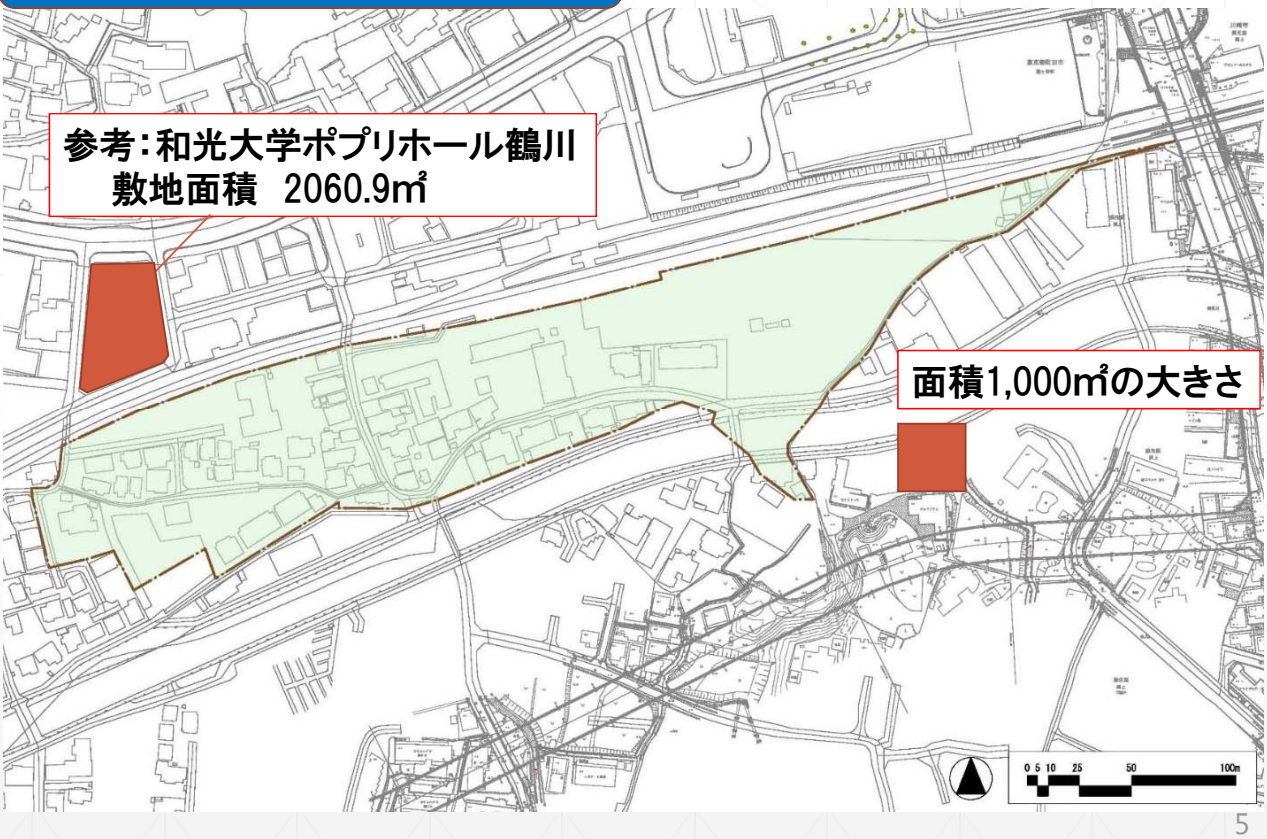
東側エリア
- ・発生交通量が
  特に大きな開発

→ **接続道路：12m～**

今回検討の駅アクセス道路⇒

今回検討の主要生活道路１⇒

参考：面積1,000㎡の大きさ



2．
道路検討プラン（案）の取りまとめ

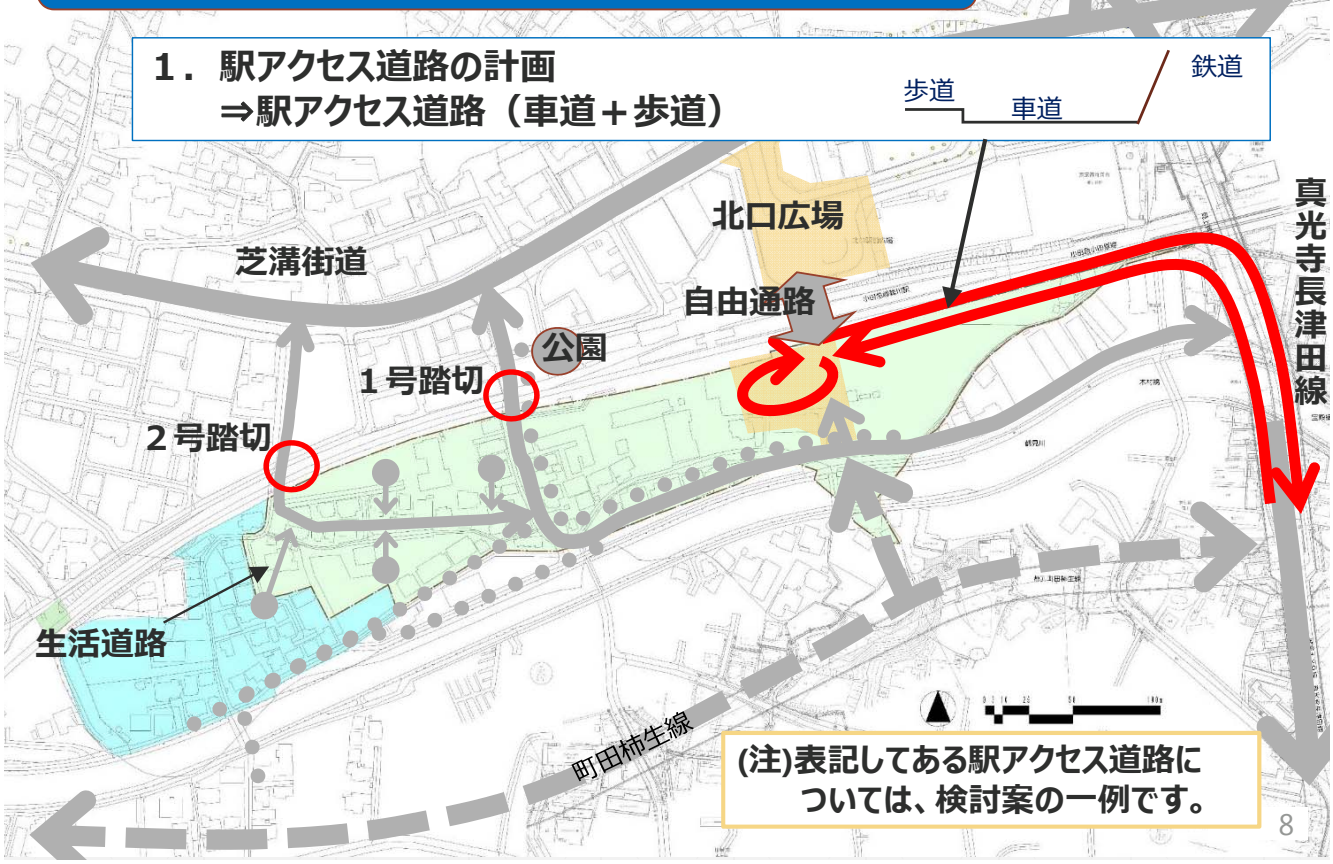
～検討会を通した道路プランの検討～

- 第18回の検討会では、南口の安全性や利便性の向上を目指して、東西と南北の主要生活道路について提案しました。
  ⇒その後事務局で、地区内道路のあり方の見直しを行いました。

- 第19回の検討会においてネットワークを見直した道路検討プランを提案しました。
  ⇒検討会などでこれまで頂いた御意見について再度分析した結果を説明し、本日は道路計画の基本的な考え方を取りまとめます。

道路計画の基本的な考え方（骨格となる道路）

1．駅アクセス道路の計画
⇒駅アクセス道路（車道＋歩道）



(注)表記してある駅アクセス道路については、検討案の一例です。

参考資料：道路のイメージ（駅アクセス道路）

道路の機能
- 広域幹線道路と鶴川駅を連絡する道路
- 鶴川駅の南側地域からの路線バスの通行機能を中心とする交通機能
- 歩道を設置して、歩行者と自転車の安全性を確保

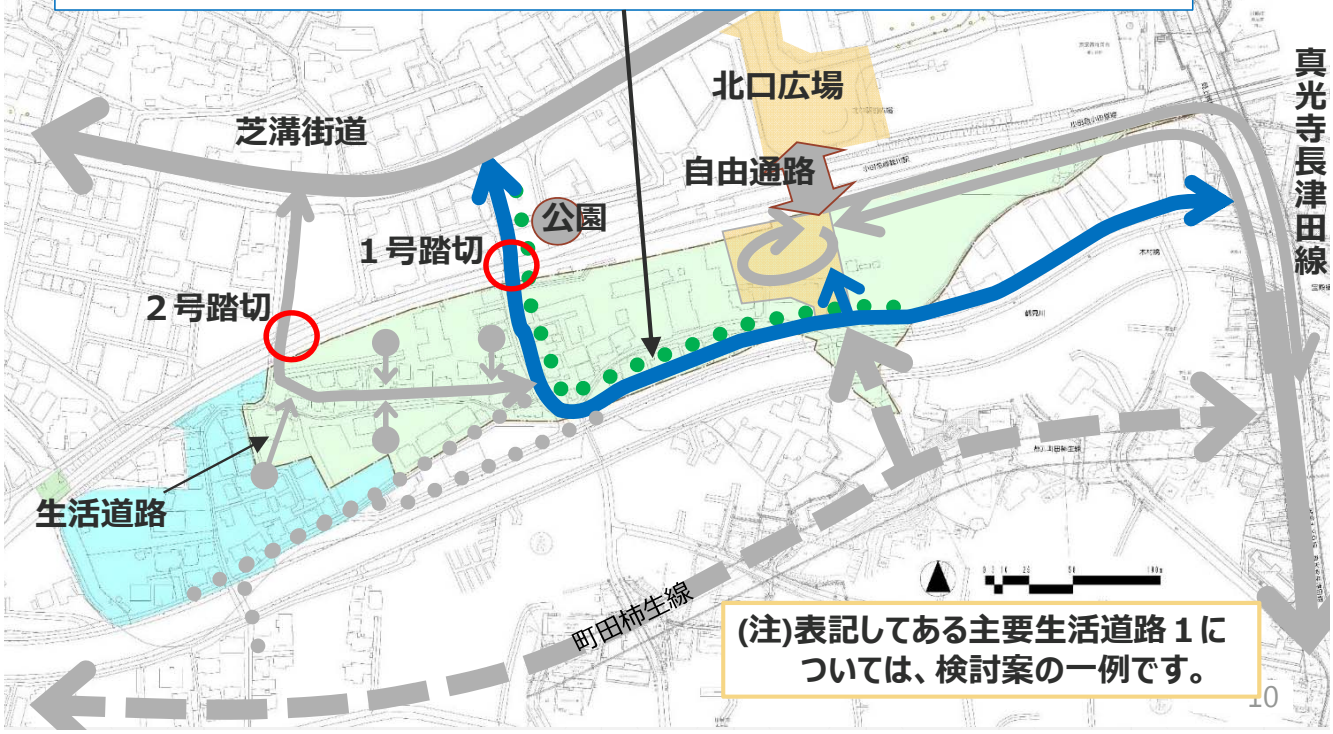
駅アクセス道路の整備イメージ

写真：京王線八幡山駅付近
世田谷区画街路4号（11m）

道路計画の基本的な考え方（骨格となる道路）

2．主要生活道路による生活利便性の確保
⇒主要生活道路１（車道＋歩道）

歩道　車道　歩道



(注)表記してある主要生活道路１については、検討案の一例です。

参考資料：道路のイメージ（主要生活道路１）

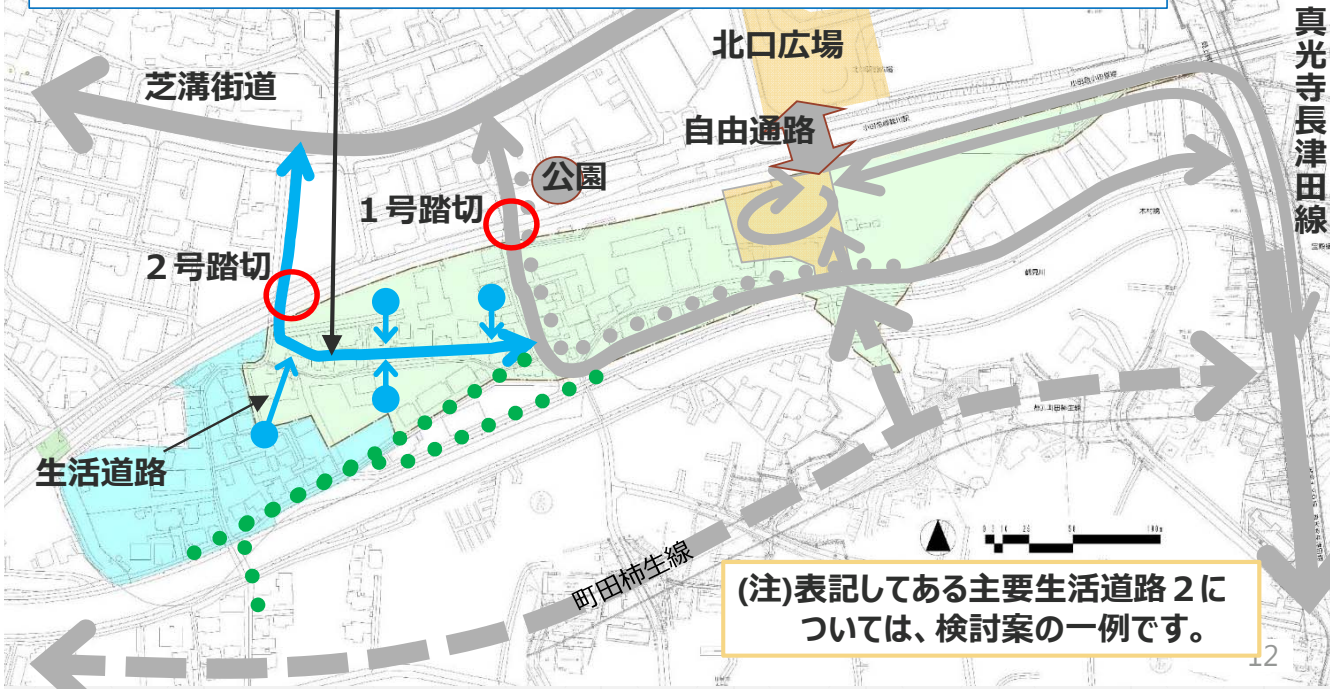
道路の機能
- 地区内から芝溝街道への交通を誘導
- 南口と北口、周囲の広域幹線道路を連絡する道路
- 歩道を設置して、歩行者と自転車の安全性を確保
- 商業的土地利用に適応する道路

歩道が整備された主要生活道路

写真：練馬区道21-105号（12m道路）

道路計画の基本的な考え方（骨格となる道路）

3．生活の軸となる道路の計画
⇒主要生活道路２（歩車共存型）



(注)表記してある主要生活道路２については、検討案の一例です。

参考資料：道路のイメージ（主要生活道路２）

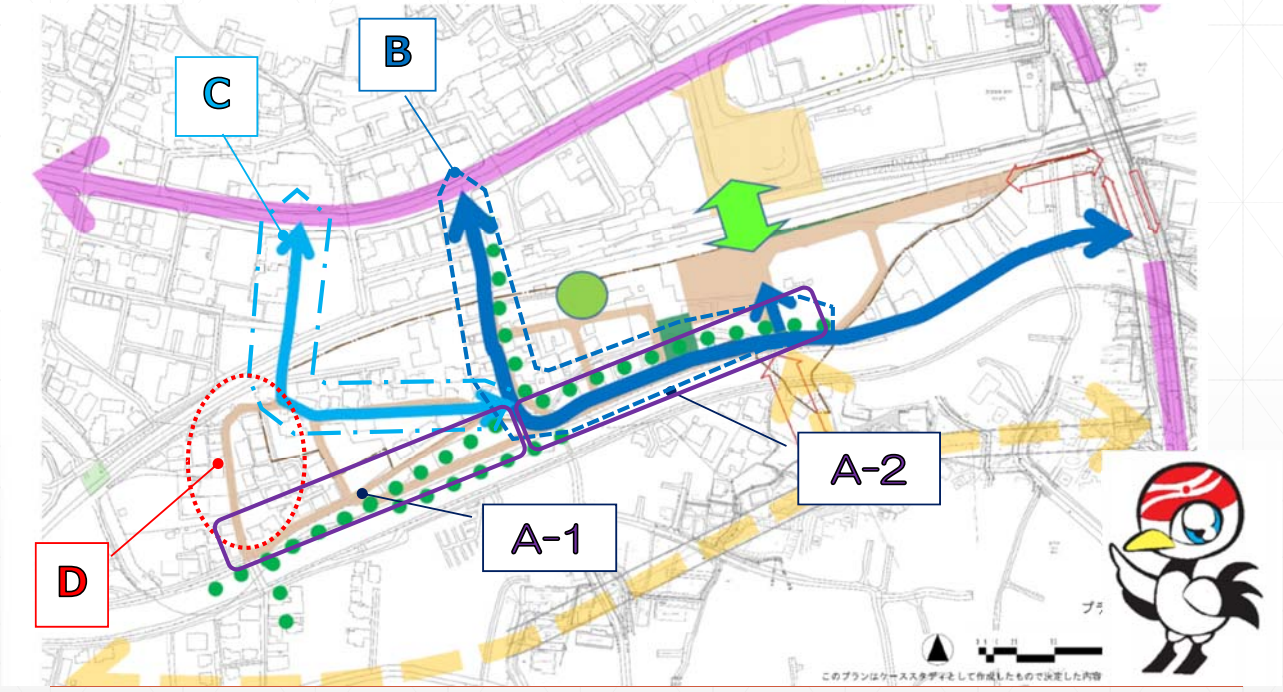
道路の機能
- 生活道路からの様々な交通を集散させる機能
- 主要生活道路１や２号踏切を連絡
- 下水道等や消火栓などの整備を地区全体にいきわたらせる、収容機能
- 生活利便の向上や防災性の向上を実現
- 住宅的土地利用を支える道路

6m道路による街づくり

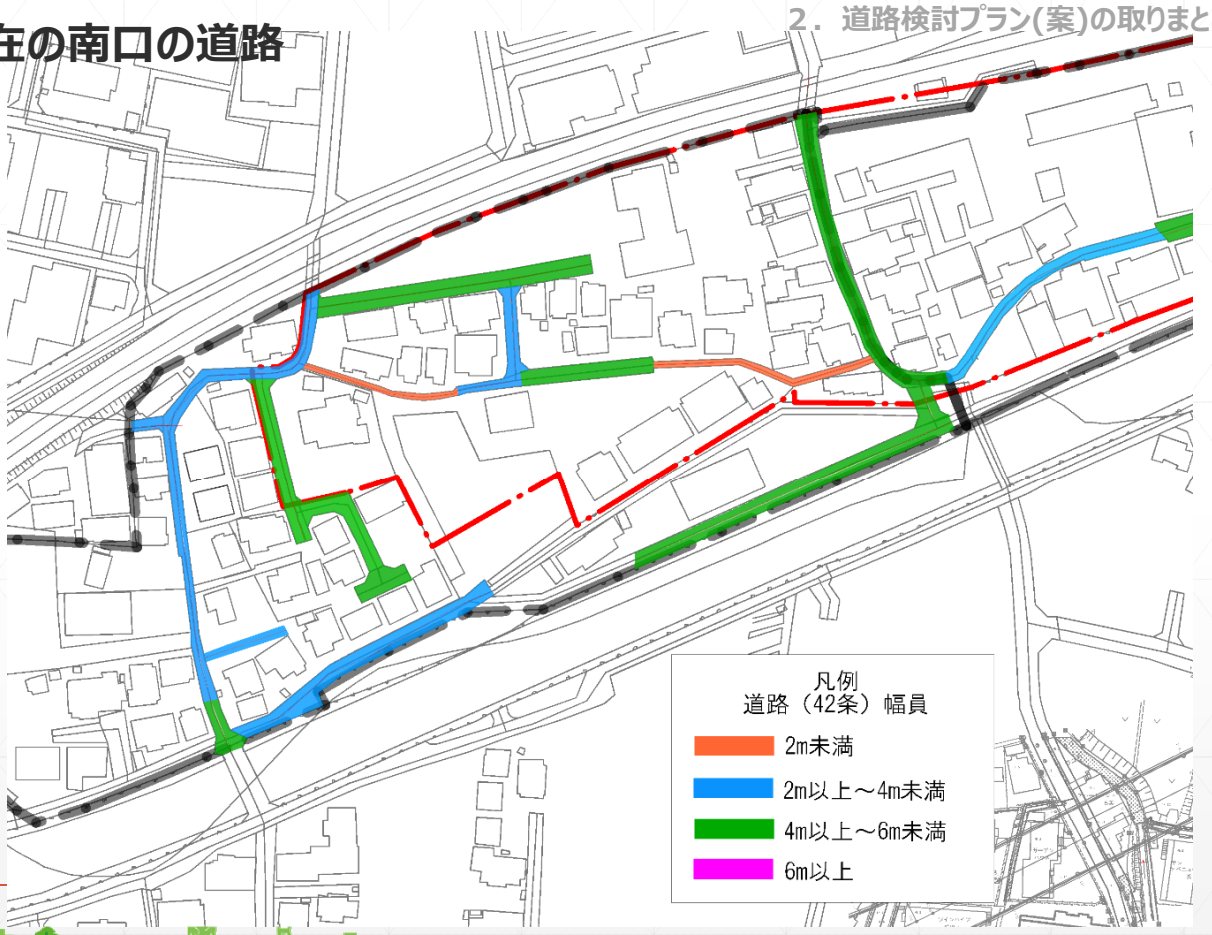
写真：住宅地開発の6m道路

第19回検討会における意見交換内容

詳細は、お送りした第19回鶴川駅南口街づくり検討会会議要旨をご覧ください。



現在の南口の道路

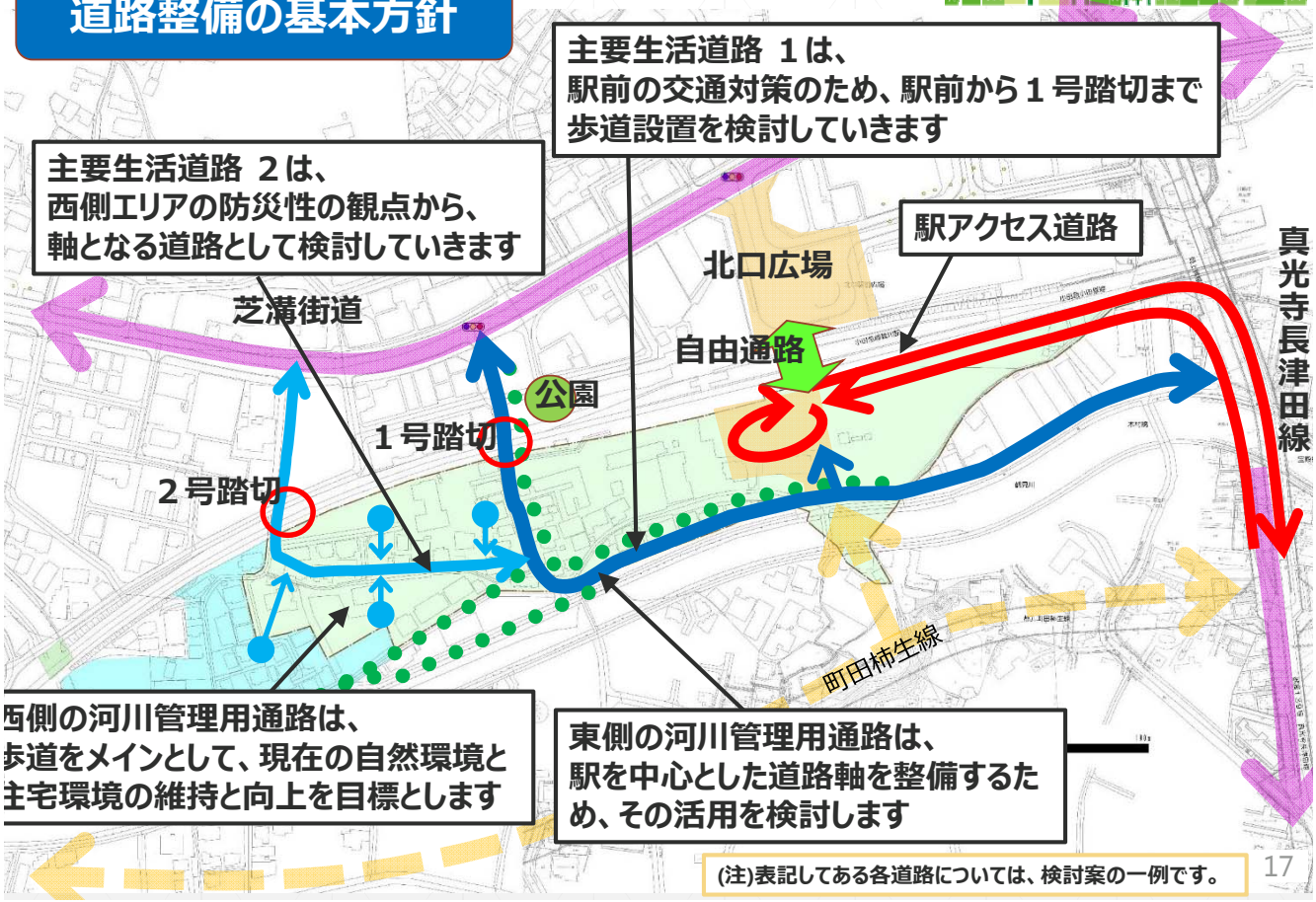


個別の御意見

※　第19回検討会の後に寄せられた、Ａ－１に関する御意見です。

区分	御意見	市の意見
建物移転	大正橋から駅前広場までの6m道路の整備は、立ち退きとなる家や地主に何の説明もない 駅近で緑豊かな快適な街で暮らす居住環境向上エリアを望む住人にとって、今回のプランは誠に遺憾である	道路案等は、これまでの検討会等のご意見をまとめたものです 今後、検討会の参加者全員で議論したうえで、道路プラン等を検討会としてまとめていきたいと考えています

道路整備の基本方針

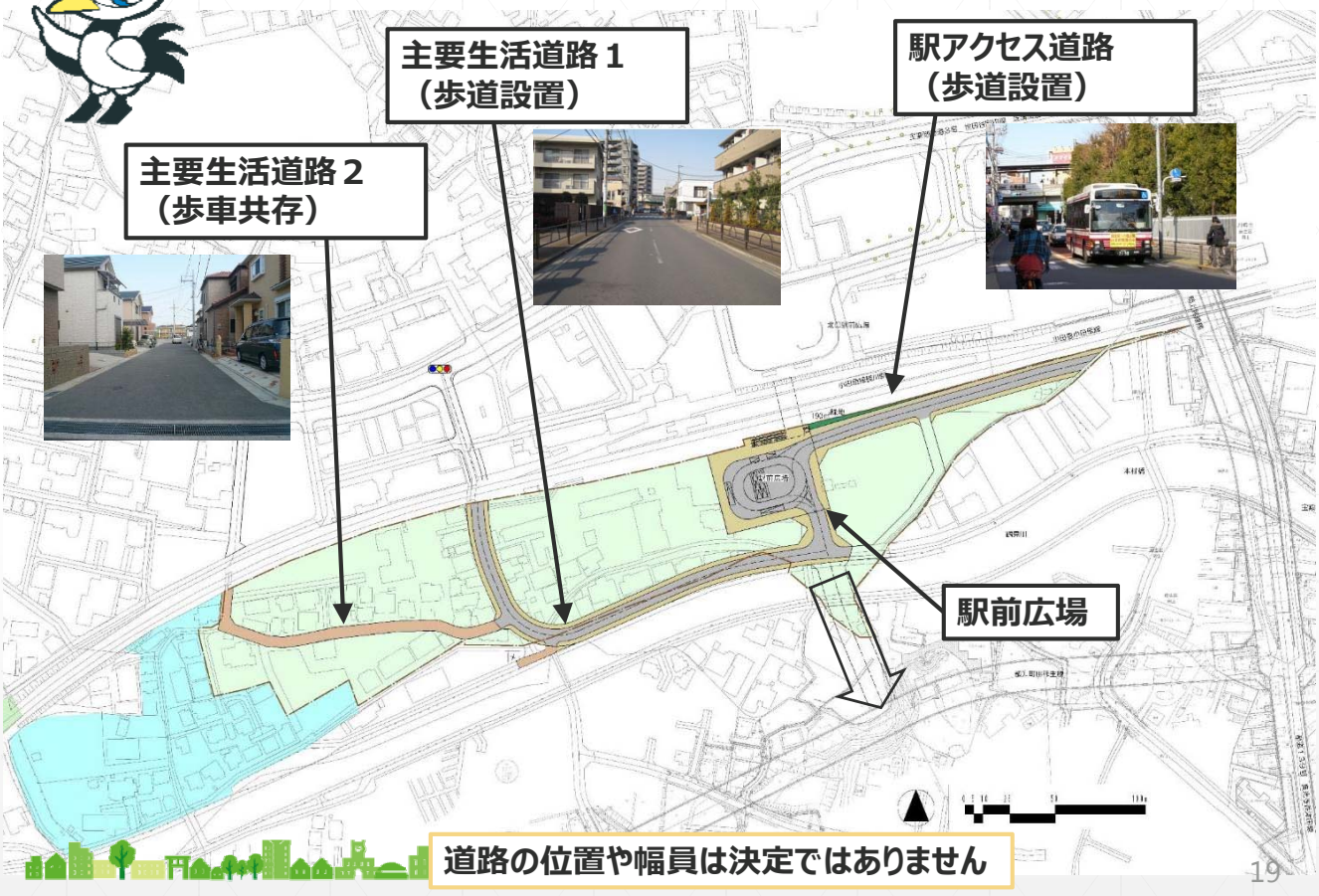


(注)表記してある各道路については、検討案の一例です。

道路整備の基本方針

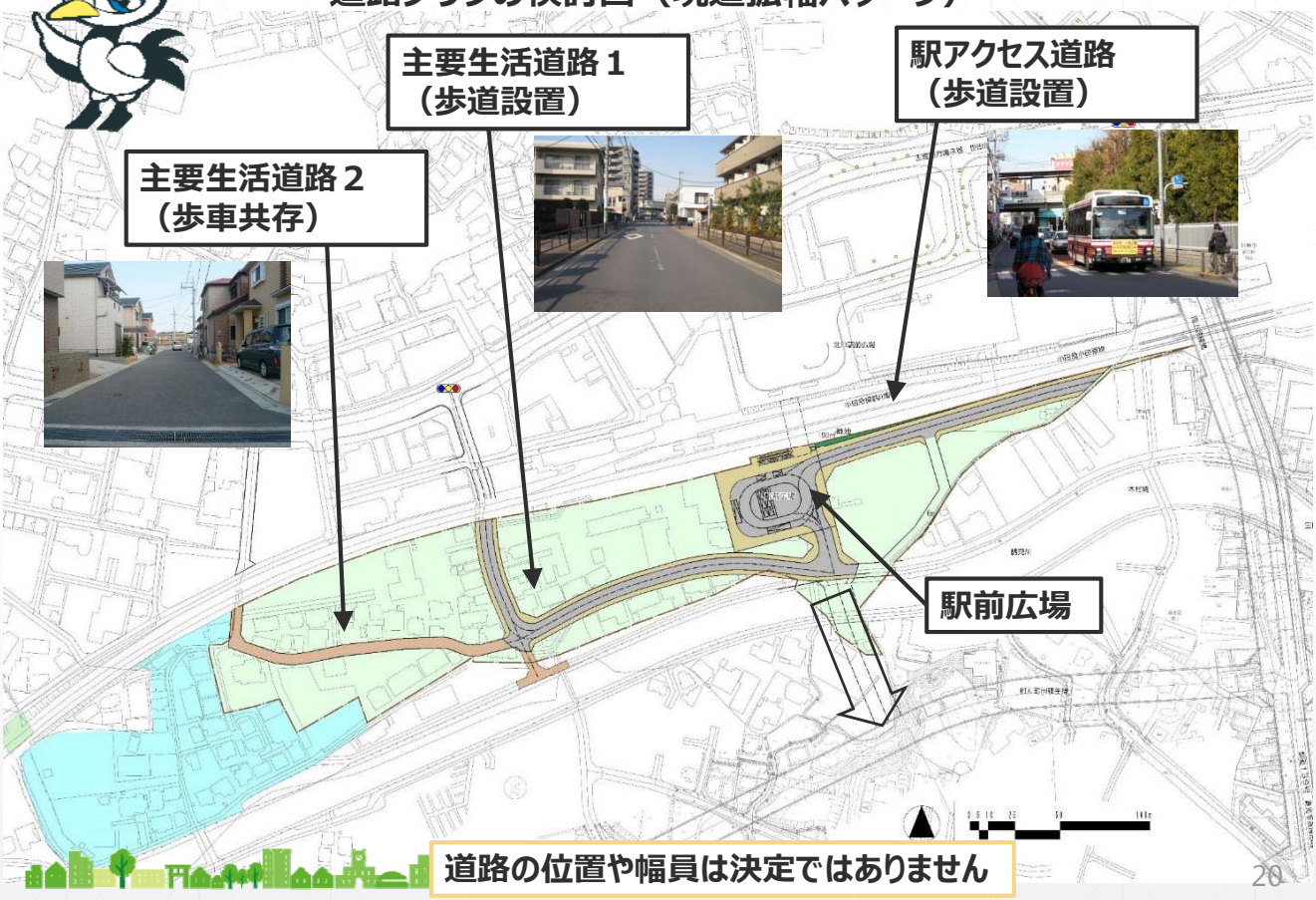
テーマ	道路整備の基本方針
駅アクセス道路	■ 鶴川駅南側方向のバス交通の円滑化に向けて、駅アクセス道路の整備を検討します
主要生活道路 1	■ 駅前の土地利用を実現する道路整備を検討します • 駅前の交通対策のため、駅前から1号踏切までの歩道設置を検討していきます
主要生活道路 2	■ 安全安心の街づくりに向けた道路整備を検討します • 西側エリアの防災性の観点から、軸となる道路を検討していきます
河川管理用通路を活用した街づくり	■ 河川管理用通路を街づくりに活用します • 西側は、歩道をメインとして、現在の自然環境と住宅環境の維持と向上を街づくりの目標とします • 東側は、駅を中心に（南北や東西の）道路軸を整備するため、河川管理用通路の活用を検討します

道路プランの検討図（河川管理通路活用パターン）



道路の位置や幅員は決定ではありません

道路プランの検討図（現道拡幅パターン）



道路の位置や幅員は決定ではありません

3．
次回の検討会について他

第21回鶴川駅南口街づくり検討会
開催日：12月20日

テーマ
【街づくりの将来像について】

- 将来の土地利用と都市計画
  - ・用途地域制度について
  - ・街づくりの進め方について

皆さまのご意見をもとに、
鶴川駅南口の街づくり計画を
より良いものに育てましょう。
ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

ありがとうございました